

# 学級づくりにも役立つ! お役立ち教材 「都道府県カードカルタ」

神戸市立だいいち小学校教諭 関田 聖和

これは、おもしろい!

「都道府県カードカルタを販売します。」

確か三月だっただろうか、kyousitu.comのMLから得た情報である。その時は、気にとめた程度であった。

四月。わたしは、五年生を担当することとなった。学年グループの先生方と、都道府県名を覚えること、詩文を暗唱することを学習に取り入れていこう。と、話し合った。

年度始めに行う各教科の教材を採択していくときに、この『都道府県カルタ』の広告を目にした。そこに書かれている詳細を読んだあと、すぐに二十セットを注文した。その大きな理由は、

- ①カルタというゲームから学習が出来ること。
- ②流行のカードゲームに似た要素をもっていること。
- ③地方ごとに色分けされていること。

この三点である。さらに一セットの価格が安い!(350円)すぐに購入したきっかけの一つである。わたしは、学習の隙間の時間や雨の日の教室遊びの一つとして、使っていこうと考えた。



「スリーヒント、考えてええかなあ。」

「北の大地は、北海道」などと、一般的なカルタのように、読み札があるわけではない。カードカルタの解説書の中には、八つの遊び方が示してある。

- ①カルタゲーム
- ②カード対決ゲーム
- ③都道府県つなぎゲーム
- ④日本地図並べゲーム
- ⑤神経衰弱ゲーム
- ⑥ババ抜きゲーム
- ⑦学習クイズゲーム
- ⑧スピードゲーム

詳細は、解説書に書かれているので割愛する。わたしは、カルタゲームについて、次のように取り組んでいる。



カルタゲームの基本的な約束は、実際にカルタゲームをしながら、一つずつ示して指導する。

わたしの学級では、地方ごとに取り組んでいる。枚数が少なくなることで、短い時間で何度でも楽しめるからだ。初めに四国地方から行った。あっとい間に覚えてしまった。そう、カードカルタは、四枚しかないからだ。

解説書に書かれているスリーヒントを読み上げ、その県のカードカルタをとる。

「知多半島、名古屋城、自動車。」

「はい! 愛知県。」

スリーヒントを一つずつ間を開けて読んだり、時には、ヒントを「知多半島、名古屋城、愛地球博。」と、変えて読む。すると子どもたちから、

「スリーヒントを考えて、ええかなあ。」  
と、都道府県へのさらなる興味につながった。

# 効果倍増!

わたしの教材活用術

日々の授業で使う教材や教具。隣のクラスや隣の学校のあの先生は、一体どんな使い方をしているのでしょうか？このコーナーでは、気になる教材活用術を紹介します。

## 学級づくりの工夫

子どもたちは、遊びが好きである。そして、「力がついたな。」と思えることには、興味を示す。この教材はその二つの要素を持っている。「このクラス、なんだかおもしろそうだ。」そう子どもたちが感じるには、十分な教材だ。

学習効果は、もちろんのこと、学級集団をつくる上での、一つのユースウェアであると言えるだろう。やんちゃ坊主に、「一枚目は、兵庫県から読むからな。」

と、伝えると、神妙な顔をしながらも、にやけた笑顔は、隠せない。

遊び方は、まだまだあるように思う。わたしには、理解できないルールがある。「デッキを作って……」いわゆる「デュエル」と呼ばれるカードゲーム。そのルールをそのまま使うことができる。やんちゃな男の子が、休み時間に必死になって取り組んでいる。

「東京都で、攻撃！」  
社会の時間が楽しみの一つになったようだ。

楽しいからもっと学びたくなる

新学社

# 学習カードカルタシリーズ

第1弾

歴史人物  
カードカルタ



第2弾

都道府県  
カードカルタ



第3弾

12月1日 新発売

百人一首  
カードカルタ

- 絵札と字札が両面印刷なので暗記カードとしても使えます。
- カード対決のできる百人一首です。
- 100枚+8枚（スペシャルカードつき）
- 480円（税込み）

わが  
ころも  
では  
つゆに  
ぬれつ

訳

秋の田のわきに建てた飯小屋は、とまぶきの目があらいので、わたしの着物のそでは冷たい夜つゆでぬれ続けているよ。【新学社】

後撰集  
626~671

天智天皇

あきのたの  
かりほのいほの  
とまを  
あらみ



1

攻 10 守 9

対 会要集 新古今集